

## てがたんレポート Vol.3 No.1 (2006年1月:通巻22号)

★観察コース：鳥博スタート→駐車場前田んぼ→親水広場ミニ手賀沼→  
手賀大橋下漁協前→噴水広場→釣り堀わき広場（まとめ&解散）

★観察日時/天気：2006年1月14日（土）10:00~12:00/くもり

★参加人数：10人

★観察案内&記録：

- ・ボランティア・スタッフ（敬称略・五十音順）：小野寺喜四郎、木村稔、  
小泉伸夫、染谷迪夫、弘貴さと子、古川克彌
- ・鳥博職員：石田守一、時田賢一、斉藤安行

今回のテーマ  
・小寒、大寒、  
越冬するカモたち

### 観察記録

★観察した生き物リスト

・鳥類

カイツブリ、カワウ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、ミコアイサ、  
キジ、オオバン、ユリカモメ、セグロカモメ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ハクセキレイ、セグ  
ロセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、アオジ、スズメ、ムクドリ、  
ハシボソガラス、ハシブトガラス（27種類）

（帰化鳥や家禽）シナガチョウ（サカツラガンを家禽化したもの）、カナダガン（北米から人が移  
入したものが野生化）、バリケン（南米原産のノバリケンを家禽化したもの）、ドバト（カワラバ  
トを飼い馴らしたものが野生化）

・昆虫類

イラガ（繭：コゲラに捕食されていました）、タンボコオロギ幼虫（幼虫越冬）  
オオミノガ、オオカマキリ卵塊

・咲いていた草の花

ナズナ（春の七草）、タネツケバナ、ホトケノザ、オオイヌノフグリ、セイヨウタンポポ

・観察したロゼット植物

オランダミミナグサ、ハルジオン、セイヨウタンポポ、オニノゲシ、ハハコグサ（春の七草）、  
ウラジロチチコグサ、メマツヨイグサ、セイタカアワダチソウ、タネツケバナ、ギシギシ

\*ロゼット植物・・・バラの花のように放射状に地面に葉を広げて、寒さに耐え、冬越しをする植物。

★体験メニュー（結果は裏へ・・・）

1. 地温と気温

曇天のため、1地点のみの測定。

2. カモのカウント

手賀大橋下の漁協前に集まるオナガガモの数をカウント。

3. ハンノキの雌雄花

雄花はまだ固く閉ざしていました（花粉はまだ）、雌花が開きかけていました。

# 1月の観察アルバム

## 体験メニュー2.

—カモの数を数えてみよう—

手賀沼には冬になるとたくさんのカモが渡って来て冬を越します。手賀大橋下の漁協の前では、給餌が行われているため、オナガガモがたくさん集まります。

さて何羽のオナガガモが集まっているのか、みんなで数えてみました。

結果は、Aさん431羽、Bさん391羽、Cさん約500羽、Dさん470羽、Eさん414羽で平均すると441羽でした。

定期的な数を数えることにより、季節変化、年変化、分布の特徴などを把握することができます。

## ↓写真判定の結果は

**434羽** (♂208、♀226)

オオバンは35羽

平均とほぼ一致しました！！

実際に多数のカモをカウントする時、数回のカウントの平均をとり、カウント誤差を減らす工夫をします。

5分くらい奮闘してイラガの繭から蛹を引き出したコケラ



イラガの繭 サンプル写真

オナガガモの雌雄、カップル成立か？



14 Jan. 2018

南に面した斜面には、春の花がいくつか咲いていました

オオイヌノフグリ



タネツケバナ



ホトケノザ

## 体験メニュー3.

—ハンノキの花を定点観察しよう—

ハンノキは、河畔や畦畔湿地に育つ樹木で、雌雄別々の花を冬の間に咲かせます。昨年は、2月には開花し、雄花から花粉が飛んでいました（風で花粉が運ばれる風媒花）。

雌花は、地味ですが、受粉するとしだいに大きく成長し、小さな松ぼっくりのような形になり、種子を散布します。

「てがたん」では、毎月この花の変化を観察してみます。

## 体験メニュー1.

—地温と気温をくらべてみよう—

鳥博駐車場側の田んぼの土手の下のメマツヨイグサのロゼット葉の表面と地上1.5mくらいの温度を比べてみました。

結果は、地上が9.9℃、地面が7.6℃。地面の方が冷えていました。

この日は曇っていましたが、日が差している時にはちがった温度差になるかも知れません。晴れた日に、また比べてみましょう・・・。



ハンノキの雌花 黄色いのは花びら？、雌しべ？、それとも・・・？、どなたか教えてください。

ハンノキの雌花と雄花

「てがたん」コースにはハンノキ(左)とケヤマハンノキ(右：花が大きい)の両方が見られます。



ハハコグサ



ハルジオン



ウラジロチチコグサ



メマツヨイグサ



オニノグシ



ギシギシ

冬越ししていたロゼット植物